

山梨県甲府市

(2024年6月時点)



甲府市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています



人口	184,283人
面積	212.47km ²
主な産業	研磨宝飾、農業、観光、甲州印伝など

市の概要

甲府市は、山梨県のほぼ中央の位置にあり、市域は東西23.1km、南北41.6km、面積は212.47平方km(※1)です。

市の最北の山岳地域には八幡山、金峰山、朝日岳2,000mを超える峰々が東西に連なり、南には王岳、釈迦ヶ岳があります。市街地は、甲府盆地の中心に位置し、おおむね平坦ですが、北に高く南に低く傾斜しています。また、市内一円からは北に八ヶ岳、南に富士山、西に南アルプス連峰を望みます。

市内を秩父多摩甲斐国立公園の主峰を源とする荒川が流れ、また国内屈指の渓谷美を誇る御岳昇仙峡(平成20年に「平成の名水百選」認定)や芦川渓谷といった豊かな自然に恵まれた土地柄です。



今後のビジョンと寄附の使い道

令和2年7月3日、甲府市の地域再生計画(甲府市まち・ひと・しごと創生推進計画)が内閣府より認定を受けました。これにより、この制度を活用して企業からの寄附を募り、第二期甲府市総合戦略に掲げる取組を推進していくことが可能となりました。

甲府市では、人口減少、少子高齢社会が進行する中でも、民間企業など多様な主体の皆様が有する専門性や機動性、ノウハウなどを市政に活かし、各取組を進めていくことが必要であると考えております。民間企業等の皆様との積極的な連携・協働の一層の推進により、公民による役割分担のもと、民間企業等の成長・発展、さらには市民サービスの向上や、地域活力の増進に取り組んでまいります。

地方創生事業の概要

★「甲府城周辺地域」の整備

開府500年事業において、市民が本市の歴史や伝統・文化を再認識する中で郷土愛の醸成が図られました。次の500年に向け、更なる郷土愛の醸成と、地域の特性を活かした地域振興を図るため、地域の歴史や文化にまつわる背景などに沿った多様な文化財を俯瞰し、総合的かつ一体的な保存、活用を推進します。



★日本遺産「昇仙峡」や重層的な

歴史・文化などを活用した観光振興

「信玄公生誕500年」や「こうふ開府500年」などを契機に、本市の歴史・ワイン・ジュエリー、そして日本遺産「昇仙峡」や「甲府名山」など多種多様な地域資源を更に磨き上げ、国内外からの誘客を促進し、交流人口の増加による地域の活性化に取り組むとともに、本市の魅力向上を図ります。



★その他の事業

- 子ども未来応援施策の推進
- 「元気Cityこうふ」を目指した健康づくりの推進
- 宝飾産業の活性化
- 「遊亀公園及び附属動物園」の整備
- 移住・定住の促進
- 不妊治療助成制度による子どもを産み育てたいと願う方のサポートなど



◎寄附の使い道について

寄附の使い道につきましては、寄附企業に選んでいただいた本市の事業や関連する費用に使わせていただきます。

寄附の特典

- 市長参加による寄附の受納式を行い、その様子など甲府市ホームページで紹介します。